福　　議　　委　　号
令和８年１１月　　日

福島町議会議長　溝部　幸基　様

総務教育常任委員会・経済福祉常任委員会
連合審査会

総務教育常任委員会委員長　藤山　　大

経済福祉常任委員会委員長　佐藤　孝男

所管事務調査報告書の提出について

令和８年９月１４日福島町議会定例会９月会議において決定した、休会中の所管事務調査を終えたので、会議条例第１４８条の規定により、下記のとおり報告する。

記

調査事件	６　第６次総合計画の変更について（総務教育常任委員会） ６　第６次総合計画の変更について（経済福祉常任委員会）
調査期間	令和８年１１月２日
出席委員	【総務教育常任委員会】 委員長　藤山　大　　副委員長　熊野　茂夫 委員　木村　隆　　委員　杉村　志朗 委員　平野　隆雄　　委員　溝部　幸基 【経済福祉常任委員会】 委員長　佐藤　孝男　　副委員長　小鹿　昭義 委員　平沼　昌平　　委員（平野　隆雄） 委員（溝部　幸基）
出席説明員	町長　鳴海　清春　　副町長　小鹿　一彦 教育長　小野寺則之　　総務課長　小鹿　浩二 総務課参事　吉澤　裕治　　企画課長　村田　洋臣 産業課長　福原　貴之　　町民課長兼吉岡支所長兼選定こども園長　深山　肇 建設課長　紙谷　一　　教育委員会事務局長　古一　直喜 福祉課長補佐　福井　理央　　企画係長　大山　佑華
議会事務局職員	事務局長　鍋谷　浩行　　係長　山下　貴義 主任　角谷　里紗

［委員会意見］

調査事件６　第６次総合計画の変更について（総務教育所管）
調査事件６　第６次総合計画の変更について（経済福祉所管）
（令和８年１１月２日調査）

定例会９月会議において議決された第６次総合計画「前期実施計画」については、町が行った令和８年度ローリング作業に伴い、事業内容に変更が生じたため、変更となった内容等を両常任委員会の連合審査会として調査したので、調査結果を次のとおり報告する。

【論点とした調査項目・意見】

ローリングに伴う第６次福島町総合計画の変更内容等については一定の理解をしたが、次の事項について検討されたい。

１　照明器具ＬＥＤ化推進事業について

町内のＬＥＤ化を促進し電力使用量の削減を図るため、費用が高額になることが想定される町内の事業者に対し改修費の一部を助成する事業については理解する。２０２７年末に蛍光灯の製造が禁止され、将来的にはすべての家庭で照明器具の更新が必要となることが想定されるが、一般家庭への助成が現行の住宅リフォーム工事に伴う改修費用に限定されている点については、リフォームを行わない世帯との間で不公平感が生じることが危惧されるので、リフォーム工事の有無に関わらず、一般家庭の照明器具の交換に対しても助成が受けられるよう、制度拡充に向けて検討することを望む。**庁舎以外の公共施設に関しては、LED化の状況把握が不十分であり、2027年以降、確実に機器を交換する必要があることから、施設の状況を速やかに把握し計画的に更新されたい。**

２　総体意見

第６次総合計画「前期実施計画」については、策定から３年が経過し令和９年度が計画の最終年となることから、来年度は「後期実施計画」の策定作業を進めることになるが、「後期実施計画」ではクリーンおしまの火災による修繕費の負担継続や義務教育学校開校に伴う校舎の大規模改修をはじめ、止まることのない人件費や物価高騰等から事業費が大幅に増額することは確実であり、財源的に大変厳しいことが想定されるので、過疎債や補助金などより有利な財源を確保するためにも国・道の情報収集を徹底するとともに、総合計画全体について早急に精査を進め、より厳格に事業の優先順位を見極めた上で「後期実施計画」を策定されるよう対処されたい。